

学校目標「心豊かで 自他ともに大切にし 共に学び合う たくましい子どもの育成」

～ たたくし かしく たくましく ～



梨の花

唐津市立大良小学校 学校だより

R3. 6月18日号

文責 校長 渡辺 謙



学校HP

唐津市教育の日 授業参観ありがとうございました

6月も中旬となりました。だんだん蒸し暑くなり30度を超える日もたびたびあります。そんな中ではありますが、毎日子供達は学校生活をのびのびと送ってくれています。昨年度の地域や保護者の皆様の御尽力もあり、エアコンが設置され、快適な環境での学習もできています。今後も感染症予防とあわせて、換気に留意しながらエアコンを活用させていただきたいと思えます。

13日(日)の唐津市教育の日においては、感染症予防のために保護者の皆さんに1時間のみ授業公開をさせていただきました。全学年「新型コロナウイルス感染に対する差別」をテーマとし道徳の授業を公開しました。



○みんなコロナについてよく理解し、差別をしないように考えていました。自分たちの意見もしっかり発表していて感心しました。

○コロナ差別がない学校、クラスなんだろうなと思いました。子どもたち一人ひとりがちゃんと意見をはっきり言えて友だちのことを考えていると思いました。

○1年生も分かりやすいようにかわいいイラストを使って、一人ひとり考えを持って授業を受けているなと思いました。

○5、6年生のクラスは、感染するとどんな不安がやってくるか、どんな差別が起きるかといろいろな意見が見られました。上級生らしい内容でしたし、みんなの意見を聞くと「もし大良地区で感染者が出て差別を受ける心配も、我が子が逆に差別をすることもないかもしれないな。そうだといいな」と思いました。

保護者の皆さんよりいただいた感想より (一部抜粋)



田んぼに看板を立てよう

松本さんはじめ、まこと会の皆さんにご指導いただきながら行った田植えから1か月前ほどたちました。松本さんのお話によると稲の生育状態は良く、元気に育っているそうです。9日にその田んぼに看板を立てました。今年の言葉は「受けつごう！大良の米作り」です。5、6年生は稲や田んぼの様子を観察も行いました。稲の大きさの変化に気づいていました